



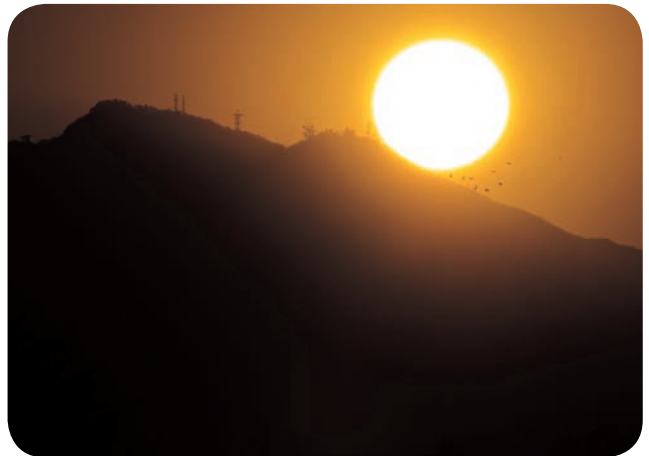
朝靄を染める



愛宕山からの夜景



愛宕山天狗の池から望む朝焼け



筑波山への落日

編集後記

「散る桜 残る桜も 散る桜」(良寛和尚)
春四月、満開の桜のもとでこの原稿
を書いていきます。表紙の写真は山根池
の桜です。

日本中が桜の園と言えましょう。笠
間にはみごとな桜が数多くあります。
四季折々の花に囲まれて、私達日本人
は豊かな感性を育んできました。

今、世界各地の情報が瞬時に見られ
る時代になりました。日本の美しさ、
素晴らしさを改めて実感しています。

日本の工業技術、伝統工芸、自然の
美しさは世界有数のものですが、政治
に対しては評価が低いままです。

政治に携わる者として襟を正し、あ
るべき政治家の姿を追求してまいりま
す。

市民の皆さん、政治家に対して、よ
り厳しい監視の目を持って下さい。政
治を放擲(ほうてき)しないで下さい。今の政治を
少しでも良くしていくためにも、政治
を監視し政治家を育てていただきたい
と思います。

広報委員会

(野口 圓)

委員長	大関 久義
副委員長	野口 圓
委員	田村 泰之
委員	石井 栄
委員	小松崎 均
委員	菅井 信
委員	畑岡 洋二
委員	大貫 千尋

